

山形県感染症発生情報

第26週(平成22年6月28日～平成22年7月4日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	0		
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	0		
咽頭結膜熱	23	△	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	91	▼	多発中
感染性胃腸炎	125	△	多発中
水痘	66	▽	多発中
手足口病	112	▽	多発中
伝染性紅斑	22	▽	
突発性発しん	20		
百日咳	0	▼	
ヘルパンギーナ	123	▲	多発中
流行性耳下腺炎	23	▽	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	3	△	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	3	△	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)	
	第26週	1週前	2週前		
2類感染症	結核	1	0	2	72
	コレラ	0	0	0	0
3類感染症	細菌性赤痢	0	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	12
	バラチフス	0	0	0	0
4,5類感染症	E型肝炎	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	1
	ライム病	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	0	2
	アメーバ赤痢	0	0	0	3
	ウイルス性肝炎	0	0	0	1
	急性脳炎	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
	ジアルジア症	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
風しん	0	0	0	0	
麻しん	0	0	0	2	

1 手足口病が、置賜地区で5週連続で増加しており、定点当たり報告数が10.2人で、警報基準値(5.0人)を大幅に超えている(報告が多い定点 高島町:27.0人、米沢市:10.5人、南陽市:5.5人)。

2 ヘルパンギーナは、村山地区と置賜地区の一部(高島町)で流行しており、例年より多く報告されている(報告が多い定点 高島町:26.0人、山形市:8.8人)。例年、7月～8月にかけて流行のピークを迎えるので、今後の動向に注意が必要である。

3 水痘は、県内4地区ともに減少しており、県全体の報告数は前週の約半数に減少した(報告が多い定点 米沢市:6.0人)。

4 咽頭結膜熱が、置賜地区で増加している。(報告が多い定点 米沢市:3.5人、長井市:3.0人)

5 結核の患者が、村山地区から1名(西村山)報告された。

(7月6日現在 山形県衛生研究所)